



希望の音色 …心を通じ合わせて

校長 原田 知樹

早いもので、1年の最後の月、12月を迎えました。ここ最近、肌寒く感じる日も段々と多くなってきましたが、子供たちは寒さを吹き飛ばすように、元気に校庭を走り回っています。

師走という言葉の由来は、諸説あるようですが、次の説が有力だそうです。「昔は、年末になると各家では、師（お坊さん）を招いてお経をあげてもらおうという風習があって、師（お坊さん）が家々を忙しく走り回るということから、「師走」という言葉ができた。」この「師走」という言葉が表すように、年末は何かと慌ただしい、気ぜわしい感じがしますが、このような時だからこそ落ち着いて、心を豊かにする教育活動をしていきたいと思えます。

心を豊かにする教育活動の一つとして、12月10日（金）【児童鑑賞日】・11日（土）【保護者鑑賞日】に「ナンタナ音楽学習発表会」があります。これまでの音楽の授業では、コロナ禍の安全対策として、鑑賞やリズム打ちの学習をはじめ、リコーダーを練習するときには壁側を向いて半分の数で行ったり、歌を歌うときにはマスクを着けたまま、人との間隔を空けて歌ったりと、制限をしながらの授業でした。そのような中でも、子供も教師も12月のナンタナ音楽学習発表会で表現できることに希望をもって、今できることを大切にしながら、日々の学習に取り組んできました。そして、ようやく緊急事態宣言も明けたことで、引き続き感染防止対策を講じながらですが、現在はピッチを上げて練習に精を出しているところです。

「協力して自分もみんなも楽しめる ナンタナハーモニー ～最後まで一生懸命頑張って 希望の音色を奏でよう～」これが、子供たちが考えたナンタナ音楽学習発表会のスローガンです。言葉の一つ一つに注目すると、このような社会状況であっても、決してあきらめないで頑張って、友達と協力しながら楽しもうとする「明るい希望」を感じます。このスローガン一つを取っても、子供たちのナンタナ音楽学習発表会に懸ける想いが、こちらにも伝わってきました。とても嬉しいことです。今回の音楽学習発表会では、「最後まで一生懸命に取り組み、希望の音色を奏でること」に力を注ぎたいと思えます。希望の音色とは、「子供たちの心を込めた、一生懸命な表現から生み出された音色」のことだと私は思います。鑑賞する人によって、それぞれに聞こえてくる音、感じる音は違うと思いますが、どうか、子供たちからの明るい希望のメッセージだと受け止めてお楽しみください。また、お願いになりますが、今回はコロナ禍での音楽発表会です。技術的なものよりも、子供たちのひたむきで心を込めた表現に対して、ご鑑賞する皆様も心を通じ合わせながらご鑑賞くだされば幸いです。

心を通じ合わせると言えば、10月の道徳授業地区公開講座では、感染防止対策のために平日開催とさせていただきますでしたが、ご来校いただいたり、アンケートにご回答くださったりした保護者の皆様、どうもありがとうございました。当日は、子供が挙手をして発言することをはじめ、友達の発言や教師の声掛けに対してつぶやいたりうなずいたり、または、道徳ノート等に自分の考えを記している様子をご覧いただけたと思います。道徳担当の尾又主任教諭を中心に、アンケートの結果をまとめました。本日、これも配布しましたので、ぜひ、ご覧になってください。紙面に目を通すと「生命の大切さ」「思いやりや親切」「挨拶や丁寧な言葉遣い」「親子の会話」「家族の一員としての役割」「きまりを守る」など、他の保護者の方々が、我が子や社会に対して、どのように考えたり感じたりしているのかとてもよく分かり、まるで意見交換の場で、様々な方からの意見を聞いているような感覚を覚えます。これからの子育ての参考、ヒントになることがたくさん書いてありますので、ぜひ、ご活用ください。

年末には、大掃除や買い物など、この機会を利用して家族の一員としての手伝いをお子さんにさせてください。また、年末年始という月日の区切りを大切にして、お子さんが今年1年の生活を振り返ったり、新たな年への目標や希望を抱いたりできるよう、お家の方からもお声かけをお願いいたします。

皆様には、本年のご共同、ご協働に感謝を申し上げます。よい年をお迎えください。

【ナンタナメッセージの追加募集】

ナンタナメッセージの取組では、保護者や地域の皆様から子供たちへ、多くの温かいメッセージをいただきまして、どうもありがとうございます。今年度は、大きな木をイメージした台紙に、葉っぱの形をしたメッセージカードを貼っていくことで、一つの作品として仕上げていきます。まだまだメッセージを貼る場所が空いています。子供たちが人に優しく健やかに成長していけるよう、たくさん心温まる葉が茂る大樹にしたいと思えますので、ぜひ子供たちへの励ましのメッセージやイラストをいただきたく、ご協力をお願いいたします。本日、新たにカードをお配りしました。まだご提出されていない方は、何とぞ、ご協力をよろしくお願いいたします。また、一度ご提出された方でも大歓迎です。どうぞ、よろしくお願いいたします。カードには、ご氏名（イニシャルや名前だけでも可）をお書きください。

【学童擁護員・施設管理員について】

平成30年度から、放課後やお休みの日の学校施設管理をしてくださった施設管理員の「阿佐美 昇さん」が、事情により退職されました。長い間、ありがとうございました。12月からは、今まで学童擁護員として子供たちの登下校を見守ってくださった「磯山 武雄さん」が施設管理員として勤務します。また、磯山さんの後任として「荒川 章子さん」が子供たちの登下校を見守ってくださいます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

12月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日	
11/29	30	12/1	2	3	4	5	
登校時、南が丘中生徒と本校、みなみ委員会児童が校門前に立ちます。		挨拶運動			学級の時間 クリーン運動 (1、2、み)		
		5 5 5 5 5 5	5 5 6 6 6 6	5 5 6 6 6 6			
6 心ふれ 全校朝会 委員会	7 学級の時間 リトルティーチャー(2)	8	9 心ふれ 学級の時間 地域未来塾	10 SC 学級の時間 ナンタナ音楽 学習発表会 児童鑑賞日	11 ナンタナ音楽 学習発表会 保護者鑑賞日	12	
4 5 5 5 6 6	5 5 5 5 5 5	5 5 5 5 5 5	5 5 5 5 5 5	5 5 5 5 5 5	4 4 4 4 4 4		
13 心ふれ 学級の時間 クラブ	14 学級の時間	15	16 心ふれ 集会 地域未来塾	17 SC 学級の時間 避難訓練	【学校公開について】 12月11日(土)は、ナンタナ音楽学習発表会のみでの公開となります。教室での授業公開はいたしませんので、ご承知おきください。 冬季休業日始		
4 5 5 5 6 6	5 5 5 5 5 5	5 5 5 5 5 5	5 5 5 5 5 5	5 5 5 5 5 5			
20 心ふれ 委員会発表	21 学級の時間	22 ビジョントレーニング講演会(み)	23 心ふれ 学級の時間 地域未来塾	24 終業式 給食終			
4 5 5 5 5 5	5 5 5 5 5 5	5 5 5 5 5 5	5 5 5 5 5 5	4 4 4 4 4 4			
【令和4年1月8日 始業式・土曜授業・学校公開について】 3学期は令和4年1月8日(土)から始まります。この日は、第2土曜日ですので、土曜授業(4時間授業、給食なし)・学校公開日です。しかし、朝の時間に始業式等がある関係で、3・4校時のみの学校公開といたします。本校のホームページに掲載したA・Bグループで時間を分けて、授業の公開をいたします。 ○ 3校時(10時25分～11時10分)→Aグループ ○ 4校時(11時15分～12時00分)→Bグループ ※ 密を避けるため、参観人数は1家庭1名とします。参観者を途中で交代する場合は、校舎外でお願いいたします。							

※ SC: スクールカウンセラー出勤日 心ふれ: 心のふれあい相談員出勤日

※ 各日の数字は授業時数です。1番左が1年生、1番右が6年生です。

※ みなみ学級の下校時刻については学級で配布した月行事予定表をご確認ください。

【12月の生活目標】

学校をきれいにしよう

12月は、身の回りをきれいに片付け、気持ちよく新年を迎えるために、大掃除に取り組まれるご家庭も多いと思います。その際には、ほうきの使い方や雑巾の絞り方と水拭きの仕方、よごれの落とし方などをお子さんに伝えていってほしいと思います。

学校では、コロナウイルス感染症予防のため、今年も、今までのような大掃除はできません。日頃から、一人一人が自分の身の回り、自分の教室、自分が使った物や場所などをきれいに整えることの大切さ、そして、きれいな環境は、心の安定にもつながることを指導していきます。

(生活指導部主任 江澤 充)

【ナンタナ音楽学習発表会について】

「協力して 自分もみんなも楽しめる ナンタナハーモニー」 ～最後まで 一生懸命頑張って 希望の音色を 奏でよう～

これは、ナンタナ音楽学習発表会のスローガンです。各クラスで全校の目標になるキーワードを考え、それをみなみ委員会が集約し、話し合っ決定しました。子供たちは、希望の音色を奏でるために、練習を重ね、同じ目標に向かって頑張っています。(各学年の練習の様子は、ホームページに掲載中です。ぜひご覧ください！)

コロナ禍で、様々な制約がある中での練習、そして発表となりますが、子供たちのまっすぐな思いを音楽で表現する、一生懸命な姿をお届けします。ぜひ心に響くナンタナハーモニーをお楽しみください。

(文化的行事委員長 熊木 恵美)

【『愛のハガキ運動』ご寄付へのお願い】

皆様のお手元に年賀状、暑中見舞いなどの郵便はがきの書き損じたものや余ったもの、および未使用切手等がございましたら、何枚でも結構ですので、ご寄付くださいますようお願い申し上げます。皆様からのご寄付は、ボランティア協会・愛のハガキ運動事務局を通して、点字図書館業務・中途失明者歩行訓練・生活訓練・障害者スポーツ大会開催事業・障害者団体の活動資金等の援護に役立たせていただきます。ご協力の程、よろしくお願ひ申し上げます。ご協力いただけるものがございましたら、1月末日までに各担任までお願いいたします。

【小中一貫教育『リトルティーチャー』について】

小中一貫教育における交流活動「リトルティーチャー」が、12月7日(火)に行われます。「リトルティーチャー」とは、南が丘中学校の1年生が、母校である南田小学校に来校し、2年生の算数の学習をお手伝いするというものです。昨年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、実施することができませんでしたが、今年度は感染症対策に気を付けながら、開催することになりました。中学生は小学生に優しく教える、小学生は中学生にあこがれをもつ、ということをおねらいとして活動を進めていきます。

(小中一貫教育コーディネーター 天水 宣夫)